

**右京区役所** ☎861-1101 (代表)  
〒616-8511 右京区太秦下刑部町12番地  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/ukyo/>

区役所ホームページ、Facebook  
常時更新中!

インターネットテレビ「右京コミュニティ」も  
ぜひのぞいてみてね!



右京区役所 検索

右京区役所 Facebook



平成25年度右京区役所に配属された新規採用職員10名です。元気いっぱい頑張ります!



市政情報総合案内コールセンター  
**京都いつでもコール**

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)  
☎ 661-3755、FAX 661-5855  
電子メール (以下のホームページから)  
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>  
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

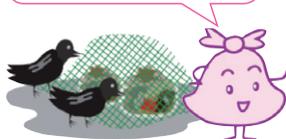
エコまちステーションでは、ごみの出し方はもちろん、ごみの減量やまちなみに関する相談も受け付けています。美しいまちづくりを進めるために、ごみ出しのルールを守り「美しい京都」をみんなで築きましょう。



新スタッフ 奥本作業長

京都市 ごみ・リサイクル 検索  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000016745.html>

京都市では、おおむね5世帯以上でごみの集積場所をご利用されている方で、カラスや風によるごみの散乱被害にお困りの方へ防鳥用ネットの貸出をしています。



ごみの集積所で、カラスがごみを荒らすので困っています。なんとかありませんか?

右京区在住Aさんの場合

こんにちは!今回は、市民のみならず皆さまからよくあるご質問についてお答えします。



乾電池、紙パック、蛍光灯、リユースびん(一升びん・ビールびん)、使用済みてんぷら油などの資源物は、エコまちステーションやまち美化事務所、京都市内の協力店などで拠点回収を行っています。詳しくはホームページまたは、エコまちステーションまで。



使い終わった乾電池が家にたくさん溜まっているんだけど、どうやって処分すればいいのかな?

右京区在住Bさんの場合

### エコまちステーションが行く!

第12回

平成23年度からの2カ年の間、エコ活動を推進する「エコ学区」に認定されていた梅津エコ学区推進協議会から、リーフレット「梅津エコ学区通信」が発行され学区内で配布されました。これは、地域内で環境学習会や省エネ実験を開催したり、「つめちゃん」というキャラクターを作り啓発活動を行うなど、これまで

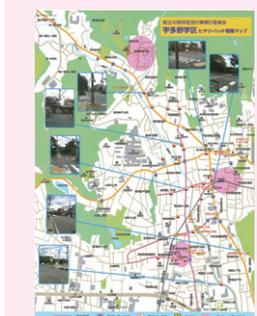
活発に取り組んできた内容をまとめたものです。その他、約60世帯が実施した「うちエコ診断」を活用したエコの取り組みについての提案や、エコチェックリストなども掲載されています。家計にも環境にも優しいエコの取り組み、「ちょっとしたこと、できることから初めてみませんか」。エコの取り組みは継続が大切。梅津学区では、省エネ省資源やライフスタイル転換につなげるため、これからもエコ活動に取り組みます。



リーフレット「梅津エコ学区通信」

### エコ学区梅津「梅津エコ学区通信」完成!

**宇多野学区ヒヤリ・ハット情報マップ完成!**  
学区創立40周年を迎えた宇多野学区では、京都府の「ヒヤリ・ハット情報活用推進システム」を活用してマップを作成。府の補助金も受け、宇多野小学校全校生徒と学区内の全戸に配布しました。



地域に住むPTAのお母さん方もたくさん参加し、まち歩きによる情報収集や、何を載せるかを議論する会議を何度も重ねて完成したこのマップ。「車に注意」「飛び出し危険」といった危険箇所が分かりやすく記載され、地域の防犯・交通安全に役立つ内容となっています。

**三世目の目線で「地域の交通安全」を再確認!**  
この度、西院第一交通安全推進会、京都府安心安全まちづくり推進課の共催で「西院交通安全マップ」づくり講習会が開催されました。当日は、子どもからおじいちゃんやおばあちゃん世代まで一緒にまち歩き。地域の見慣れた風景も、小学校周辺の危険箇所や注意してほしいところなど、様々な角度、目線から見つめ直すことにより、改めて地域の安心・安全を再確認することができました。最終的には地域の交通安全のマップも作成されました。



子どもによる「地域の危険箇所」の発表



作業風景

世代間の交流は地域コミュニティの強化につながります。交通安全にとどまらず、地域の今後につながる取り組みになりました。

### うれしいニュース

今後の自治会活動を行っているうえでも非常に意味がある取り組みになった」と話します。

宇多野学区では、子どもの安心・安全を親だけでなく地域で守るため、この他にも、「子ども飛び出し注意」や「チカン注意」の看板を電柱に掲示したり、「子ども11番の家」の旗も作成。マップの作成を通じて地域のつながりも深まりました。こうした地域で守る安心・安全の取り組みが右京区中に広がるとういことです。



開キ町自治会・平井保行自治会長

◆「ガレージでの「親睦喫茶」

開キ町全体で一人暮らしの方が約40名います。そうした方を地域で見守ることができないかと思い、自宅のガレージを開放して「親睦喫茶」を始めました。自治会加入、未加入関係なく、心の壁を取っ払ってゆっくりお話をする場をつくっています。昨年の開店回数は23回。例え一人でもこの喫茶を楽しみにしてくれている以上は、続けていきたいと思っています。お金を寄付してくれたり、お菓子やコーヒーを差し入れてくれる人もいて、とっても嬉しいです。一度昼食会もしたんですよ。この親睦喫茶を基に仲良しグループができた、ご飯を一緒に食べたり、お話を時間をたっぷりできれば嬉しいです。



ガレージサロンの様子

### 発見! 自治会・町内会の「ス・テ・キ」